

CSRの方針

THKは1971年、世界ではじめて直線運動部の“ころがり化”を実現し、機械要素部品「直動システム」を世に送り出しました。そして現在、本業を通じて社会貢献していくこと、つまりステークホルダーからの信頼を得ながら、経営理念にある“豊かな社会作り”を実現することが当社のCSRであると考えています。

私たちは創業の精神である「経営理念」と職務を遂行するうえで遵守すべき「基本方針」、さらに行動の指針である「行動憲章」をそのままCSRの方針として、長期的な企業価値の向上を目指します。

